

# 第119回 東京医科大学病院 市民公開講座

## 睡眠時無呼吸と循環器病の深い関わり ～あなたのいびき、危険です～

睡眠時無呼吸症候群（Sleep Apnea Syndrome: SAS）は、眠っている間に呼吸が止まる病気です。

しかし、睡眠中の無呼吸に自分一人では気付くことができないため、検査・治療を受けていない多くのSAS患者がいると言われていいます。実は、この睡眠時無呼吸症候群があることにより、高血圧症、心房細動、心筋梗塞、心不全などの循環器病を合併するリスクが高まることがわかっています。

今回、その睡眠時無呼吸症候群について、循環器内科 高田 佳史 准教授が解説をいたします。

どうぞ皆さまお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

■日 時：平成29年7月19日（水）

開場 17:00

開演 17:30～

閉演 18:30（予定）

■会 場：東京医科大学病院

本館6階 臨床講堂

（最寄駅：丸ノ内線 西新宿駅）



■入 場 料：無 料

■申し込み：事前の申し込みは不要。当日は会場に直接お越しください。

■お問合せ：東京医科大学病院 総務課 ☎ 03-3342-6111(代)

※尚、座席数に限りがございます（320席）。満席の場合は入場をお断りする場合がございますので予めご了承ください。

共催：東京医科大学

東京医科大学病院 生涯教育センター

東京医科大学病院 総合相談・支援センター

公益財団法人 東京医科大学がん研究事業団

東 京 医 専